

令和8年度障害者委託訓練の方針【随時募集型訓練】

- |   |        |   |
|---|--------|---|
| 1 | 実施主体   | 県立高等技術専門校   |
| 2 | 訓練実施場所 | 委託先事業所  |
| 3 | 訓練期間   | (1) 実践能力習得訓練コース<br>① 訓練期間 3月以内<br>② 実施期間 令和8年4月から令和9年3月までの間（訓練は令和9年3月31日までに修了すること。）<br><br>(2) 特別支援学校早期訓練コース<br>令和8年10月から令和9年3月までの間で原則として1月（訓練は令和9年3月31日までに修了すること。）   |
| 4 | 訓練時間   | (1) 実践能力習得訓練コース<br>月当たり100時間を標準とし、下限の時間を60時間とする。<br><br>(2) 特別支援学校早期訓練コース<br>月当たり100時間を標準とし、下限の時間を60時間とする。<br><br>(3) 訓練時間設定上の留意点<br>① 入校式、修了式、始業式及び終業式は訓練時間に含まれないこと。<br>② 入校式後のオリエンテーションは、訓練時間に含まれること。<br>③ 入校式、修了式、始業式及び終業式は訓練期間には含まれること。 |
| 5 | 訓練内容等  | 事業所における事業資源を有効活用し、実際に実施している業務に関する作業実習（事業所内での座学等を含む。）を中心に、実践的な職業能力の習得を図り、受講者ごとに定めた訓練目標を達成させる。  |
| 6 | 訓練対象者  | 身体障害者・知的障害者・精神障害者（発達障害者を含む。）<br>ただし、特別支援学校早期訓練コースは特別支援学校高等部（一般の高等学校を含む。）等に在籍する生徒のうち、10月時点で就職先が内定しておらず、翌年3月に卒業予定の就職希望者   |
| 7 | 訓練単位   | 5人以下（1人以上で実施）   |
| 8 | 訓練担当者  | 訓練は指導担当者を設置して実施する。  |
| 9 | 委託単価   | 国の定めた額を上限とする。<br>(1) 委託先機関が中小企業である場合は、原則、受講者1人当たり月額96,000円（外税）を上限として、委託契約書に定めた額とする。<br>(2) 委託先機関が中小企業以外の場合は、原則、受講者1人当たり月額64,000円（外税）を上限として、委託契約書に定めた額とする。   |